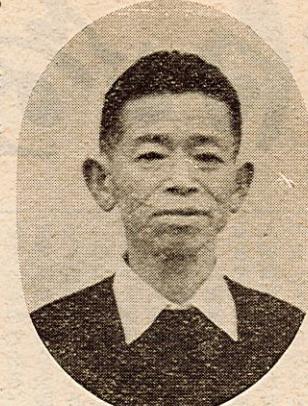




坂田四郎吉



(坂田体育研究所長)

私のような者の夢が、あんな時代に、よくも実現したものが、大運動場（現市営陸上競技場）が出来た時の喜びを追憶するたびに、あの囂々たる非難攻撃の中に、断乎協力を賜われました。感謝の念尚新たであります。が、殊に、その功勞者方に、既に他界された各位の面影を思い浮かべましては、まぶたを熱くするのであります。

私が、如何に切実に訴えて、更に共鳴者を得られず思ひ悩んで居る私を励ましては、共に有力方を歴訪して、期成同盟会の基礎を築いて、下さった警部補の長谷川清吉様。

こんな時代だったと、大運動場（現市営陸上競技場）が出来た當時の喜びを追憶するたびに、あの囂々たる非難攻撃の中に、断乎協力を賜われました。感謝の念尚新たであります。が、殊に、その功勞者方に、既に他界された各位の面影を思い浮かべましては、まぶたを熱くするのであります。

この貧弱な私の懇願を賜られた高額の寄付金を賜り、俄然大運動場実現に可能性を与えられた内藤久寛様に山口誠太郎様、並に御健在の飯塚知信様。

偶然の面会であり、全く未可知の私の、たった数分間の説明に共鳴されて、二時間後には、郡会から大額の助成金を柏崎町から支出するに至らせた町長の二宮伝戸口仁三郎様。

右衛門様と入沢一郎様。

郡会並びに柏崎町の議員間を駆け回って、助成案を促進させ、運動場建設の至誠をつくされた小林新一様。

運動場の工事並びに管理

（現柏崎体育団の前身）の結成、寄付金募集にまで奔走された西巻進四郎様と二

官直次郎様。

運動場の工事並びに管理

（以下五面四段へ続く）

体育協会成立後の副会長

（坂田四郎吉）

（坂田四郎

